

(別紙様式1)

令和2年度の目標及びその達成に向けた活動計画

都道府県名：静岡県
農業委員会名：御前崎市農業委員会

I 農業委員会の状況(令和2年4月1日現在)

1 農家・農地等の概要

農家数(戸)		農業者数(人)		経営数(経営)	
総農家数	986	農業就業者数	1,165	認定農業者	139
自給的農家数	364	女性	564	基本構想水準到達者	376
販売農家数	622	40代以下	110	認定新規就農者	5
主業農家数	175			農業参入法人	34
準主業農家数	102			集落営農経営	1
副業的農家数	345			特定農業団体	0
				集落営農組織	1

単位:ha

	田	畑	普通畑			計
			普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	350	1,130	-	-	-	1,480
経営耕地面積	301	546	217	328	1	847
遊休農地面積	88	297	216	81	0	385
農地台帳面積	553	1,511	-	-	-	2,064

2 農業委員会の現在の体制

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 4年 4月 17日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	10	10
認定農業者	-	7
認定農業者に準ずる者	-	0
女性	-	2
40代以下	-	1
中立委員	-	2

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	21	21	2

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	1,480ha	734ha	49.59%
課 題	以前同様に担い手不足が課題となる。実質化された人・農地プランの話し合いを活用して、農地の効率的な活用を図る必要がある。		

2 令和2年度の目標及び活動計画

目 標	集積面積	816ha	(うち新規集積面積	82ha)
	目標設定の考え方:御前崎市農業委員会農地郎の利用の最適化に関する指針の数値			
活動計画	既に目標集積面積は達成しているが、更なる集積を進めるため、人・農地プランの話し合いの場を活用し、効率的な活用を図る。			

III 新たな農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	H29年度新規参入者数	H30年度新規参入者数	R1年度新規参入者数
	2経営体	6経営体	4経営体
	H29年度新規参入者が取得した農地面積	H30年度新規参入者が取得した農地面積	R1年度新規参入者が取得した農地面積
	1.4ha	1.6ha	1.8ha
課 題	県やJAと協力し、支援制度の広報に努める。		

2 令和2年度の目標及び活動計画

参入目標数	1経営体	参入目標面積	1.0ha
活動計画	静岡県農業ビジネス課と連携して就農を支援する。		

IV 遊休農地に関する措置

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	1,865ha	385ha	20.64%
課 題	耕作者の減少や高齢化などにより遊休農地化している。		

2 令和2年度の目標及び活動計画

目 標	遊休農地の解消面積 31 ha		
	目標設定の考え方: 『御前崎市農業委員会農地等の利用の最適化に関する指針』による		
活 動 計 画	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
	21 人	7月～9月	9月～11月
	調査方法	管内全域を調査区域として、目視による調査を実施。 耕作放棄されている場合は、調査図に記入する。	
	農地の利用状況調査		
農地の利用意向調査	実施時期	調査結果取りまとめ時期	
	11月～1月	1月～2月	
その他	農地意向調査図の作成		

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	1,480ha	0ha
課 題	違反転用の未然防止	

2 令和2年度の活動計画

活動計画	8月:市の広報誌等で周知を行う。 9月～10月:農地パトロールの実施。
------	--